

新刊紹介

●一般書 ○児童書



- 清く貧しく美しく／石田 衣良(著)／新潮社刊
- まずはこれ食べて／原田 ひ香(著)／双葉社
- 風間教場／長岡 弘樹(著)／小学館



- ちび竜／工藤 直子(文)／あべ 弘士(絵)／童心社
- 歴史のなかの子どもたち／フィリップ・ウィルキンソン(著)／ステイブ・ヌーン(絵)／太田 てるみ(訳)／岩崎書店
- みけねえちゃんに いって みな モフモフさいこう！／村上 しいこ(作)／くまくら 珠美(絵)／理論社

大活字本展

大きな活字で読みやすい本を集めて展示・貸出します。ぜひご利用ください。

期間 3月14日(土)まで

- ・「待ってる 上 橘屋草子」
- ・「待ってる 下 橘屋草子」
- あさの あつこ(著)／埼玉福祉会
- ・「好運の条件 生き抜くヒント！」
- 五木 寛之(著)／埼玉福祉会

新1年生にすすめる本展

新入学児童向けの卒園・入学の本や、春をテーマにした本を展示・貸出します。

期間 3月15日(日)～4月7日(火)

- ・「クイズでわかる！学校の生活 1 1日のきまり」／学研プラス
- ・「クイズでわかる！学校の生活 2 1年のきまり」／学研プラス
- ・「クイズでわかる！学校の生活 3 やくだちワザずかん」／学研プラス

わくわくワーククラブ

わくわく楽しみながら、図書館の仕事を体験してみませんか？

活動：毎月1回程度

対象：小学4年生～高校3年生

申込：4月1日より随時

詳しくは市立図書館までお問合せください。

音訳ボランティア「ひだまり」会員募集！

音訳ボランティアに参加してみませんか？

主な活動内容は、市内の視覚に障がいがある方に向けての「広報まくらざき」の録音作業です。

詳しくは市立図書館までお問合せください。



市立図書館 ☎ 72-9254

ホームページ

<https://www.city.makurazaki.lg.jp/site/library/>

★開館時間 9:30～18:00

カレンダー

3月10日～4月9日

日	月	火	水	木	金	土
		3月10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	4月1	2	3	4
5	6	7	8	9		

■ 休館日

● おはなしのへや 午後3時～
(絵本と紙芝居の読み聞かせ)

おはなしのへや



- 時間 20～30分ほど
- 場所 市立図書館1階子育て支援コーナー
- 内容 親子を対象に絵本や紙しばいの読み聞かせをします。



今月の担当は

りっか隊員です！



地域おこし協力隊活動レポート

協力隊が行く！

こんにちは、篠塚立夏です。菜の花や寒緋桜が年始早々咲き乱れる枕崎に驚きを隠せません。先日「立春」を迎えましたが、暦の上だけでなく本当に春が到来しているようです。長い夏の前の貴重な時期を楽しみたいと思います。

そんなこんなで始まった枕崎生活。観光協会や周りの皆さんの支えもあり、地元の方々に温かく迎え入れていただいたため、暮らしには何の不自由もありませんでした。地域おこし協力隊たるもの「地域おこし」で恩をお返ししたいところですが、枕崎を知らねば地域もおこらぬということで、まち歩きをしたり、さまざまなイベントに顔を出しめくる日々。特に青空朝市、かつおまつり、きばらん海では枕崎の活気を肌で感じる事ができました。そこで気づいてしまったのです。「地域、既におきているので

早いもので、枕崎市民としても地域おこし協力隊としても4月で丸1年になります。枕崎のことはおろか鹿児島のことでも全く知らず、知り合いも1人もいない状態です。今思えば、すごい度胸だなあと他人事のようには感じますが、当時は不安もなく、子どもみたいにワクワクしていたことを覚えています。なぜそのような環境に飛び込んだのかというと、何のスキルもない私が、地域おこし協力隊として発揮できるのは「よそ者力」しかないと考えたからでした。実際に、常に新鮮で純粋な好奇心を持って、枕崎という未知の世界と対峙することができたと思自負しています。

は…？」と。私の想像以上に、枕崎を元気にしたい！という気概のある人がたくさんいて、どんな行動に移しているのを知りました。もちろん人口減少は止まらないし、地域課題もたくさんあるでしょう。けれども私のような小娘がたった3年の任期でどうこうできるものではありません。限られた時間の中で私にできることは、「よそ者力」を生かすこと。悪いことはかりに目を向けず良いことを発掘し、地元の方にとつてつまらないことでも、よそ者にとっては素敵に見えることを枕崎内外に発信することこそが使命だと認識したのです。そうと気づいてからは、SNSでの発信の質を高めるために色々な所に取材に行ったり、発信内容を冊子化してみたり(お魚センタ―観光案内所で販売中)、鹿児島市内で茶節を提供したり、明治限定の激レア焼酎を提供するスナックイベントを開催してみたり。おかげさまでテレビやラジオ、県内のトークイベントに出演する機会も増えました。自由に活動できているのも、偏にご協力いただいている周囲の皆さまのおかげです。来年度も、枕崎の名を世に轟かせるため動いていきたいと思っていますので、引き続きどうぞよろしくお願いたします。

市長

コラム

vol.12



ていねいな暮らし(その1)

こんにちは。前田祝成です。

「ていねいな暮らし」、これは私がこのごろとても意識している事です。実は、この「ていねいな暮らし」がこの国から減っているのではないかと感じています。日本に限らず、世の中は本当に「便利」になっています。この便利な世の中(暮らし)が、人間にとってすべてプラスに働いているかというと、そうでもないような気がしています。

家事をとってみても、白物家電といわれる電化製品が普及して爆発的に便利になったのは、日本の高度成長期の大きなトピックでした。洗濯機、冷蔵庫、掃除機がなかった時代を今考えると、「面倒くさい」が減っています。「便利」が増えることで「面倒くさい」が減っている、身の回りのものを見回すといろんな便利なものがあふれている、例えば、食べ物や飲み物の容器をみても、昔とすると本当に便利なものが増えています。ペットボトルやパックのお酒の容器など、本当に便利です。「便利」が増えて、いいこといっぱいあります。ただ、ここに来て、それらの便利なものが地球にダメージを与えていることもある、ということに人々が気づいてきた面もあります。プラスチックごみの問題など、最近注目されています。

私は、「便利」が増えて、逆に少なくなってしまう「面倒くさい」の先にあるものは、とても価値のあるものなのかもしれないと最近、強く思うようになってきました。「面倒くさい」の先にあるのが「丁寧な暮らし」。そのあたりのことを、来月のコラムでは、書かせていただきます。

燃ゆる感動 かがしま国体

第75回国民体育大会 熱い鼓動 風は南から 2020



ゆる感動かがしま国体枕崎市実行委員会では、全国から訪れる選手・監督や関係者、一般観覧者の皆さんを、市民の温かいおもてなしの心でお迎えし、一丸となって「燃ゆる感動かがしま国体」を成功させるため、広報啓発物品や大会運営に必要な物品等をご提供いただく、企業・団体を募集しています。協賛いただきました物品等については、国体広報啓発や競技開催期間中での活用のほか、実行委員会ホームページ等でご紹介します。

■協賛いただきたい物品等

- 【広報啓発用】のぼり旗、横断幕、ボールペン 等
- 【市民運動用】ブランター、花苗、ゴミ袋 等
- 【歓迎装飾用】のぼり旗、ステッカー、看板 等
- 【おもてなし用】大会参加記念品、飲料水 等
- 【開催準備・大会運営用】資料袋、帽子、事務機器 等



⑱協賛企業・団体を募集しています



※搬入、据付、撤去等が必要な物品については、それに要する費用のご負担もお願いします。

※協賛金は受け付けていません。

■協賛の表示

協賛物品等には、協賛者の意向に応じ、協賛の表示を行うことができます。表示方法については、実行委員会と協議のうえ、決定します。

■協賛への謝意

協賛者に対し、感謝状等を贈呈し、実行委員会ホームページ等に掲載します。

◎その他、詳細については、実行委員会ホームページ(<http://www.city.makurazaki.lg.jp/site/kokutai/10925.html>)をご覧ください。実行委員会事務局(保健体育課国体推進係)までお問い合わせください。

■問合せ 保健体育課国体推進係 TEL72-0170